

## 2020年度 後期(第25回)検定対応 2級論述試験 添削指導個別レッスン(在宅)

土日の集合研修に  
参加できない方へ!

	2020年度 後期 (第25回) 検定対応 2級論述試験 添削指導個別レッスン(在宅)	2020年11月30日(月)まで問題を発送			
レッスン コース	① 男性のキャリア事例×1問(当会オリジナル)    ② 女性のキャリア事例×1問(当会オリジナル)    ③ 男性事例・女性事例のセット(①+②)				
	④ 当会オリジナル過去問題 (男性事例×2問・女性事例×2問) [解答の指針と解答例で対応力をつけるコース] <span style="color: red;">添削なし</span>				
受講料 税込	① ② ■会員 5,500円 ■一般 8,000円    ③ ■会員 10,000円 ■一般 15,000円    ④ ■会員 7,000円 ■一般 12,000円				
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技試験は、面接試験と論述試験の両方が「到達」して合格になります。そのため、「面接試験は合格基準を超えているのに、論述試験で未達になっていて、大変悔しい思いをしている」という方や「論述試験の強化が安定しないので不安」という方がいらっしゃいます。</li> <li>・本講座は、「論述試験で絶対に合格ラインを超えたい」という方を対象に、在宅で、「合格答案の書き方」を伝授するものです。</li> <li>・「論述試験」は、「実技試験」です。本講座では、実技試験である「論述試験」で、「各設問で何が問われ(出題の意図)」、それに対して、「どのように答える」と、合格ラインに到達できるのかをお伝えします。</li> <li>・本講座で提供する論述試験問題のテーマと逐語記録は、当会のベテラン講師陣が検定の論述試験や厚生労働省の雇用・労働施策の方向性を分析して、出題が予想されるオリジナル問題です。</li> <li>・今回も、出題が予想されるテーマについて、問1から問3まで、どのように考え、どのように答案を書くか高い得点が狙えるかを伝授します。過去問の分析だけでなく、出題される可能性のある問題について、どの程度の実力を発揮できるかを確認してください。</li> <li>・受講者の解答について「添削」して返却するだけでなく、2級合格者が1時間で書いた【解答例】と【解答の指針(キーワード集)】をお渡しします。ので、「合格答案」のイメージができます。ご自身の解答の制限時間は遵守し、時間配分や見直しにかかる時間も工夫してください。</li> </ul>				
方 法	1	Web 申込み → 受講料お振込み(クレジット決済含む)			
	2	当会にて入金確認後、ご自宅へ「当会オリジナル論述模擬問題」「論述問題の解き方」「解答用紙」を発送 → お手元に届く			
	3	解答用紙に(なるべく実際の試験時間と同じ時間帯で、決められた時間内で)記入 <span style="color: red;">手書きで練習</span>			
	4	記入済の解答用紙を、①~③のいずれかで返信してください。 <span style="color: red;">2020年12月3日(木)まで</span> にお戻しください(必着)。			
		<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; border: 1px solid black;">① メールでデータ添付 <a href="mailto:office@92no1kyu-cc.org">office@92no1kyu-cc.org</a></td> <td style="width: 33%; border: 1px solid black;">② FAX : 03-5825-9229</td> <td style="width: 33%; border: 1px solid black;">③ 当会宛にご郵送(普通郵便)</td> </tr> </table>	① メールでデータ添付 <a href="mailto:office@92no1kyu-cc.org">office@92no1kyu-cc.org</a>	② FAX : 03-5825-9229	③ 当会宛にご郵送(普通郵便)
	① メールでデータ添付 <a href="mailto:office@92no1kyu-cc.org">office@92no1kyu-cc.org</a>	② FAX : 03-5825-9229	③ 当会宛にご郵送(普通郵便)		
5	その方の進捗状況に合わせて、問題の考え方や書き方の指導、さらに添削を致します。汎用性を意識し、書きぶりの添削ではなく、問題に対して答えが対応しているか、どのように書けばよいかをお知らせします。その添削文章がそのまま実際の試験解答に活用できるわけではありません。				
6	添削・未入れした解答用紙、解答例、加点が期待できる解答の指針(キーワード集)を郵送にてご返却します。				